

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 消滅可能性自治体について</p> <p>①4月24日に消滅の可能性がある744市町村が公表され、日南町も該当するが町長の所感を伺う。</p> <p>②移住定住施策はどのように進めるのか伺う。</p> <p>③外国人の地域おこし協力隊も採用が広がっているが、日南町も検討されてはどうか見解を伺う。</p> <p>2. 日南病院について</p> <p>①あり方検討委員会の答申を受け、検討委員会も立ち上がり、選定部会も設置されたが町長から「建設」との公式な発言はまだないが見解を伺う。</p> <p>3. 日南町の魅力発信について</p> <p>①町内の看板等を見直すべきとの声があるが見解を伺う。</p> <p>②首都圏を中心に都市部での農産物等の販売強化の必要性を感じるが見解を伺う。</p> <p>③観光面、リクルート面など交流人口増へ向けて、また日南ファンを増やすべく町出身者と広く連携していくことが大切であると考えますが、見解を伺う。</p> <p>④美術館に各家庭で眠っている美術品の特設展示をしたらどうか、見解を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①公表結果は日南町への一つの警鐘と受け止めつつ、冷静に町の現状やこれまでの施策を検証し効果的な施策を検討していく。</p> <p>②子育て世代、とりわけ若年女性人口などの社会増が重要。魅力的な働き場や住宅整備に注力する。</p> <p>③令和2年にモンゴルから協力隊員を採用しており、隊員の国籍は不問としている。</p> <p>2.</p> <p>①持続可能なまちであり続けるため、日南病院の果たす役割は今後極めて重要となる。財源確保などの課題解決を図りながら病院建設の方向で進めていく。</p> <p>3.</p> <p>①看板の管理や撤去の責任は設置した所有者になる。設置者不明の看板でも公共の安全確保や景観を損ねる場合は町で撤去する場合もある。</p> <p>②都市部は重要な販路であり、今後のオーガニック商品の販売など販路開拓を図る必要がある。</p> <p>③交流人口や関係人口の創出・拡大に向けて、町出身者を地域の力とすべく広く連携していくことは重要。</p> <p>④出所が明確でない作品、表装や作品に傷みのある作品を展示することはできない。また、美術館で作品を鑑定することも難しく、美術館の企画展として実施することは慎重に判断すべきである。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒木 博議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 権現三田所井手(取水ゲート)の管理について</p> <p>①現在井手組合で管理をしているが、洪水によって取水ゲートが壊れた場合、100万円以上かかる修理に対応できない。町も使用しているので対応すべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>②庁舎新築の時に水路使用についての覚書や協定書があるのか伺う。</p> <p>③用水路が権現三田所の消防用水となっていると思うが、必要性について見解を伺う。</p> <p>2. 防犯カメラの設置について</p> <p>①4月頃から山間地の住宅が強盗被害に遭う事件が多発している。日南町もポツンと一軒家のような住宅が多い。主要な場所に防犯カメラの設置を検討すべきではないか。</p> <p>3. 上下水道の料金の改定について</p> <p>①年金暮らしの高齢者が多い日南町においても、電気ガス料金等が値上がりしている。上下水道の料金は当面の間据え置くべきと考えるが、見解を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①同施設は県が工事を行い、完成後の管理、修繕等については用排水路管理者により行っていくものとする。町では消防水利以外の活用はないので、修繕に関しては、「鳥取県しっかり守る農林基盤交付金」や「多面的機能支払交付金」の活用を。</p> <p>②覚書や協定書は取り交わしていない。</p> <p>③重要な消防水利であると認識している。</p> <p>2.</p> <p>①今後も必要に応じて設置していきたい。</p> <p>3.</p> <p>①水道事業は町民生活に必要不可欠なライフラインであり、水道事業を安定的、継続的に運営していくためには、運営経費や更新費用を賄うための収入を確保する必要がある。安定的な事業経営の推進を図り、将来にわたる安全で安心な水道水供給のため適正な料金の検討を進めていく。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

質問要旨	答弁要旨
<p>1. 洪水ハザードマップについて</p> <p>①日南病院建築予定地の選定対象地区になっている霞生山地区は、洪水ハザードマップによると、1mから3mの浸水が想定されているが、地域住民や多くの方が生活している地域である。町として今後浸水被害改善に向けてどのように対応を考えているか伺う。</p> <p>2. 外国人材育成雇用プロジェクトについて</p> <p>外国人材育成雇用プロジェクトで、4月から鳥取城北日本語学校で日本語教育が開始されているが、現時点での状況を伺う。</p> <p>①採用面接の時期と、どこの国の留学生を考えているのか。</p> <p>②内定に当たり、留学生負担分の406,000円を町が負担すると聞いているが、研修途中で辞めたり、就業後短期間で辞めた場合はどのような対応を考えているのか。</p> <p>③来年度ゾーンモド市などで、就職を希望する人を募集すると公表されたが、今後の具体的な計画は。</p>	<p>1.</p> <p>①県の実施するハード面の取り組みと町の実施するソフト面の取り組みで防災に対応したい。</p> <p>2.</p> <p>①8月第1週に事業者による面接を予定しており、出身の国籍は不問とする方針である。</p> <p>②406,000円は入学選考料、通学費、健康保険、生活費など、留学生に負担を求める予定の金額である。</p> <p>事業者への補助金については、留学生の病気や事故等を除き、自己都合で帰国した際には返還を条件とする。</p> <p>③令和7年4月に入学を希望する者に対する求人票の作成を終え、職業紹介事業者と現地人材派遣会社と協議を進めている。</p>
<p>3. J-クレジット関連について</p> <p>日南町有林 J-クレジットの保有トン数が3月末で667トンとなり、森林組合保有の内3,000トンを再度購入予定であるが J-クレジットについての基本的な考え方について伺う。</p> <p>①令和4年9月に森林組合から2,000トン購入されたが、これは民有林である。町有林として販売するのに問題はないのか。</p> <p>②販売単価はいくらで考えているのか。</p>	<p>3.</p> <p>①クレジット対象となる森林については、町民林、民有林に関係なく、販売することができる。</p> <p>②森林組合と同単価の1トン当たり8,000円にしたいと考えている。</p>

<p>③J-クレジット運用基金は、目的通り運用されているのか。</p> <p>④CO2ゼロの道の駅で、令和3年度より非化石証書活用で電力量分がJ-クレジットによる無効で相殺となっているが、非化石証書活用をやめたらどうか。</p> <p>⑤1品1円は継続するのか。</p>	<p>③具体的な運用の実績はないが、令和6年度は民有林新植補助事業の経費として活用する予算としている。</p> <p>④令和6年度分から活用を見直し終了したいと考えている。</p> <p>⑤本年度、クレジット購入の仕組みを見直すことを検討しているが、1品1円は継続したいと考えている。</p>
<p>4. ふるさと納税について</p> <p>5月に鳥取県内の2023年度のふるさと納税額が公表され、県全体で過去最高を更新したと発表があった。その中で日南町は、受入額1,550万円で、19市町村で18位、件数、受入額とも前年比67%で最下位だった。</p> <p>①この数字をどう思われたのか。</p> <p>②今後どのような取組を進められるのか。</p>	<p>4.</p> <p>①町独自の返礼品開拓が進んでいないことから、なかなか選んでもらえない状況にあると認識している。</p> <p>②より魅力的な返礼品開発や磨き上げに取り組み、他の地域にはない独自の魅力をPRしていきたい。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岩崎 昭男議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. グリーンドリーム計画（環境基本計画）について</p> <p>①計画の推進体制である、環境審議会、環境立町推進協議会、環境基本計画推進連絡会議の開催状況について伺う。</p> <p>②環境審議会では、5年度の取組についてどのような中間評価をしたのか伺う。</p> <p>③環境立町推進協議会及び環境基本計画推進連絡会議で、5年度の反省点と6年度の取組についてどのような意見があったのか伺う。</p> <p>④小中学校での環境教育の取組状況について伺う。</p> <p>2. 再生可能エネルギーの活用について</p> <p>①家庭用発電設備等導入推進補助金は令和元年以降見直しがなされていない。ゼロカーボンシティを目指すためにも充実を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>②EV充電スタンドの利用状況と今後の展開について伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①令和5年度は、環境審議会を10月と3月の2回開催した。環境立町推進協議会については、5月に総会、6月に役員会を開催、環境基本計画推進連絡会議は、7月に1回開催した。</p> <p>②10月の開催時に、5年度の事業内容の進捗状況を中心に、脱炭素啓発や高齢者のゴミ出しへの具体的な支援策などについて議論を行った。</p> <p>③環境立町推進協議会について、令和6年度総会を5月に開催したが、5年度の反省点について具体的な意見はなかった。6年度の取組については、「可燃ごみ減量事業」について、町民の方が取り組みやすいようにとの意見を頂いた。環境基本計画推進連絡会議は7月に開催を予定している。</p> <p>④子どもたちへの環境教育は極めて重要であり、環境に関する学習内容は生活科や理科、社会科等の各教科、総合的な学習の時間や道徳などにおいて横断的に取り扱われている。</p> <p>2.</p> <p>①当該補助金は、鳥取県小規模発電設備等推進補助事業を基本に、町独自で補助限度額を嵩上げし支援してきたものであり、補助金の見直しは令和元年度以降行っていない。昨今の物価高騰を踏まえ、環境審議会等で議論していく。</p> <p>②町内に6基設置しているうち、道の駅の急速充電機の利用実績は、直近の1年間で約1,700回。それ以外の利用状況は不明。当面は継続使用する考えであり、今年度は更新や</p>

③新日南病院建設において、再生可能エネルギーの活用を図るべきと考えるがどうか。

3. 鳥獣被害対策事業について

①近年イノシシによる被害は、作物への食害や耕地の掘り起こしはもとより、農地以外へも拡大している。これらの被害状況を把握しているのか伺う。

②イノシシ捕獲奨励金の上乗せ助成は、狩猟免許を取得した新規就農者を対象とするものであったが、先般の全員協議会において日南町猟友会員とするとの説明があった。これは、単なる捕獲奨励金の引き上げであり、捕獲頭数増加対策として有効なのか疑念を抱く。町長の考え方を伺う。

増設は予定していないが、今後国の補助金の活用も含め、更新や増設を検討していく。

③町においては 2023 年度からグリーンドリーム計画を策定し、町の環境保全の指針として、また地球温暖化対策そして気候変動適応計画の側面を持ちながら計画を推進している。

公共施設である新日南病院建設においても、これらの趣旨に沿って十分な検討をおこなっていききたい。

3.

①農作物被害については、ある程度把握しているが、農業施設への被害状況については十分把握できていないので、被害専用窓口の開設を考えている。

②捕獲奨励金を上げることは既存狩猟者のモチベーションアップによる捕獲者の増加、捕獲頭数の増加や新規狩猟者獲得にも繋がり、ひいては被害防止になると考える。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

高橋 洋志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 災害復旧について ①道路法面の崩落、河川に面した路肩の崩落等で未着工の箇所があるか伺う。</p>	<p>1. ①現在、町道並びに町が管理する農道、林道での災害復旧箇所は、上萩山地内の林道窓山線1カ所で、未着工の箇所はない。</p>
<p>2. 移動販売の進捗状況について ①日々の運行確認方法について伺う。</p>	<p>2. ①日南町移動販売運営支援補助金では、証拠書類として日々の収支に関する帳簿、領収書など経費等のわかるものを求める。</p>
<p>3. 木材団地について ①(株)オロチ工場敷地の地盤沈下の状況把握と今後の対策について伺う。 ②木材団地の工業用水の利用状況及び今後建設予定の工場が進出した場合、十分な用水が確保出来るか伺う。</p>	<p>3. ①事業者にて工場の状況を確認していただき把握に努めている。今後も、事業者と連携を密にしながら生産に支障がないよう対応する。 ②新工場が建設される場合の用水確保については、工場の規模や内容等が不明なため現時点ではわからない。</p>
<p>4. ドア・ツー・ドアの小型車両について ①各委託事業者へ配置された小型乗用車の利用状況について伺う。</p>	<p>4. ①小型乗用車の利用対象者も最寄りのバス停で降車されるなど、現在のところ使ったケースはない。</p>
<p>5. 経費削減について ①公費出張の見直しは行っているか伺う。 ②伯備新幹線整備促進会議への参加は不要と考えるが如何か。</p>	<p>5. ①場面に応じてウェブ会議の活用を積極的に進め、経費・時間ともに削減する取り組みを継続して行っている。 ②地域の発展のために沿線自治体などと要望を続ける必要があると考える。</p>
<p>6. 町有遊休地の活用について ①旧小学校跡地(多里、大宮、山上、石見西)グラウンド活用について伺う。</p>	<p>6. ①地域でグラウンドゴルフやイベント等で活用されており、今後も地域の意向を生かしつつ活用方法を模索していく。</p>

7. 経済対策について

①6年度の農、林業に対する所得向上施策について伺う。

8. 障害者等外出支援事業について

①前年度実績について監査委員より執行率の低さを指摘されている事業だが、本年度4、5月の実績について伺う。

7.

①農林業ともに機械整備、生産経費支援など織り交ぜながら事業者、生産者の支援を行う。

8.

①本年5月末現在で538人に利用券を交付し、4月に40人の方に62枚、5月に91人の方に177枚ご利用いただいている。今後も利用拡大に向けて広報に取り組む。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒金 敏江議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 生山駅の不便解消について</p> <p>① 駅員がいなくなり不便との声がある。駅員を確保すべきと考えるが見解を問う。 <不便との声の例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声案内だけでは、きっぷ販売機を利用できない。 ・何両編成かわからないため、乗降場所がわからない。 <p>② ホームと列車の間が広く空いているとともに乗降口が高い車両があり、足腰が弱くなっている人などの乗降が危険である。JRと協議し改善が必要であるが見解を問う。</p> <p>2. 小早川秋聲戦争画の県立美術館への移管について</p> <p>① 小早川秋聲戦争画の特徴をどのように考えているかを問う。</p> <p>② 小早川秋聲に関して日南町美術館でどのような研究をしてきたのかを問う。</p> <p>③ 日南町美術館は小早川秋聲の戦争画以外の作品を何点所蔵しているのかを問う。</p> <p>④ 2019年NHKの「日曜美術館」で、日南町美術館における小早川秋聲作品の展示や調査研究等の活動が取り上げられたのを機に、全国的に知られるようになり、2021年京都文化博物館での大規模な回顧展の開催、東京ステーションギャラリーと鳥取県立博物館での巡回展につながった。日南町美術館が果たした大きな功績だと認識するが、教育長・町長の見解を問う。</p> <p>⑤ 小早川秋聲戦争画は日南町の大きな宝であり、引き続き日南町美術館で保管すべきと考</p>	<p>1.</p> <p>① 駅員を確保すべきとのご意見は、多くの利用者が希望することだが、利用客の減少や人手不足を背景としたJRの経営判断によるものなので、有人化は難しい問題と考える。</p> <p>② 具体的な状況をJRと確認の上、協議する。</p> <p>2.</p> <p>① 小早川秋聲の戦争画は、戦意を高揚するものではなく、戦争をテーマにした宗教画ともいえる特徴を有した作品である。</p> <p>② ほとんど知られていなかった小早川秋聲の足跡を明らかにしたのは、日南町美術館の調査、研究の成果のひとつである。</p> <p>③ 現在、小早川秋聲の収蔵作品としては28点である。</p> <p>④ 2021年の全国巡回展の開催は、日南町美術館の長年にわたる展覧会の開催や研究・調査の取り組みに加え、県立レベルの施設規模や充実したスタッフの力があってこそ実現したものである。</p> <p>⑤ 「わが町の宝」という考え方から一歩進み、「鳥取県の宝」として県立美術館で保管され</p>

<p>えるが見解を問う。</p> <p>3. 移動販売の充実について</p> <p>①5月から移動販売補助が始まったが、利用状況を問う。</p> <p>②期待したが近くには来ないとの声がある。利用希望を調べ対応すべきと考えるが、見解を問う。</p>	<p>ることにより、郷土の作家の評価をより高めていくことができる。</p> <p>3.</p> <p>①5月の利用実績については4日間で延べ431人が利用され、総売上額は897,749円（1人当たり平均2,294円）となっている。</p> <p>②販売事業者が利用者の声を聴きながら停車箇所を増やすことができないか検討されている。本年度、食品アクセス緊急対策事業で移動販売車が家の近くに来ない方からも聞き取りを行い、対策検討に役立てる予定。</p>
--	--

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. ごみ処理広域化について</p> <p>①ごみ処理施設建設候補地のひとつであった米子市の日下・尾高地域の関係者が用地選定委員会に委員として加わっていたことが、利害関係者が議事に関わることを禁じた規則に抵触すると意見調整委員会が結論づけた。 西部広域行政管理組合・副管理者である中村町長も、用地選定委員会の設置に責任を負っている。意見調整委員会の結論をどのように受け止めているか。</p> <p>②日南町の環境審議会のごみ処理広域化にともなう一連の問題についてどのような意見を表明しているのか。環境審議会の開催状況とあわせて問う。</p> <p>③意見調整委員会の中で、ごみ処理施設の建設にともなう数々の問題が明らかになった。また、意見調整委員会の意見に基づいて設置される第三者委員会の判断によってはごみ処理施設の建設計画が大幅に遅れる可能性もある。 この機会に、町としてごみ処理の方法を根本的に見直してはどうか。</p> <p>2. エコツーリズムと林業について</p> <p>①令和3年度以降のエコツーリズム推進協議会開催の状況と、エコツーリズム全体構想策定の進捗状況を問う。</p> <p>②町内の生態系保全と観光振興のために、全体構想の策定が急がれると思うが、どうか。</p> <p>③生態系を保全するために、林業の施業方法にも工夫が必要だと考えられる。特に、基幹林道等から枝分かれする作業道の作設には注</p>	<p>1.</p> <p>①彦名校区自治連合会と組合双方の相互理解を促進するためのものとして、真摯に受け止めている。</p> <p>②環境審議会は、令和5年度の10月と3月に開催したが、ごみ処理広域化にともなう一連の問題については審議していない。</p> <p>③本町のごみ処理方法の根本的な見直しは考えていない。</p> <p>2.</p> <p>①動植物のフェノロジーカレンダーの刊行やモニターツアーを行いながら構想策定を進めている。全体構想の素案はまとめの段階であり、協議会で内容精査し議会にもお示しする。</p> <p>②今年度中には全体構想を策定し、国の認定を受ける予定。</p> <p>③鳥取県森林作業道設置基準や鳥取県森林作業道作設指針を満たした作業道の割合は算出困難だが、作業道を作設するオペレーター</p>

意が必要ではないか。町内で作設される作業道の内、何割程度が鳥取県森林作業道設置基準や鳥取県森林作業道作設指針などを満たしているか。

3. 島根原発 2 号機の再稼働について

- ①中国電力は今年 12 月の島根原発 2 号機再稼働を目指している。改めて、2 号機の再稼働が日南町に及ぼす危険性について、町長の所見を問う。
- ②「日南町地域防災計画 風水害対策編 (p177)」では、原発事故が起きた際の「避難誘導等の実施方法等」を広域避難計画で定めるとしている。島根原発から概ね 30km の「緊急防護措置を準備する区域 (UPZ)」から全域が外れている日南町に対して具体的な避難先や避難経路を含む避難計画があるのか。また、事前に有効な避難計画を策定することが可能か問う。
- ③「鳥取県広域住民避難計画 (島根原子力発電所事故対応 (p15))」では日南町は予備的避難地域として避難者の受け入れが計画されている。また、日南病院は原子力災害医療協力機関に指定されている。町として原発事故に対してどのような備えをしているか。

は鳥取式作業道の研修を受けた者である。

3.

- ①町の全域が島根原発から 30km の UPZ の外側に位置しており、現在の知見の中では本町に及ぼす危険性は低いと考えている。
- ②UPZ に位置している米子市の一部、境港市、鳥取県において広域避難計画を策定しているが、日南町に対しての避難計画は策定していない。事前の避難計画策定については、原子力災害対策指針に基づき、策定することを考えていない。
- ③町有施設 15 箇所計 1,000 人の受け入れを想定している。日南病院でも、県の準備した放射線測定器などの資機材が配備され、協力できる体制ができている。